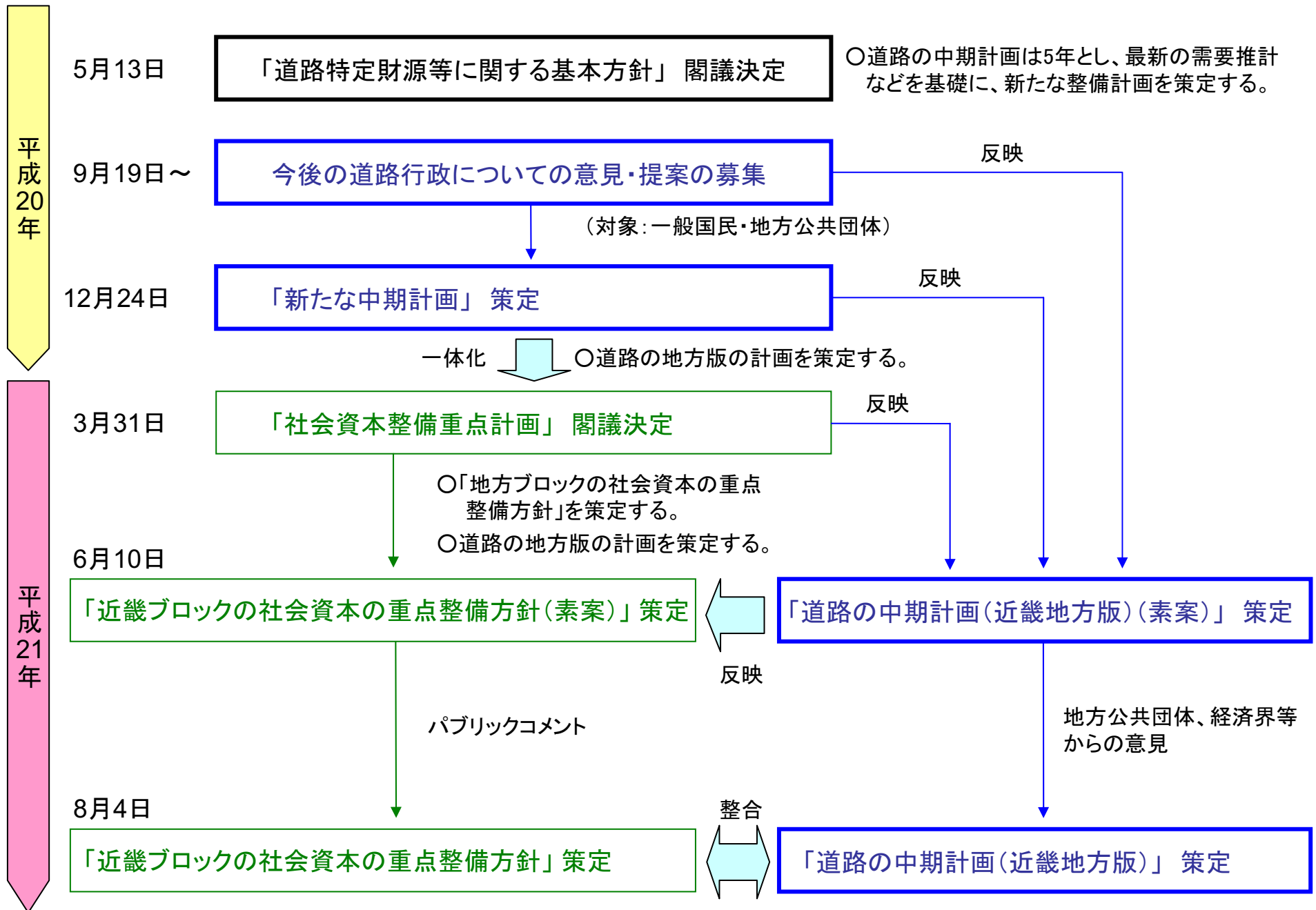


道路の中期計画(近畿地方版)

参考資料

これまでの経緯



近畿地方の府県・市町村から頂いた意見・提案の概要①

平成20年9月19日から10月下旬にかけて、一般の皆様及び府県、市町村を対象に意見・提案を募集。

1. テーマ : ①道路行政について改善すべき点
②地域の現状と抱える課題と目指すべき将来像
③道路施策として重点的に取り組むべき事項 ※自由回答方式
2. 応募数 : 一般の皆様(各種団体含む) 840件(全国数)
府県・市町村 227件(近畿地方の府県・市町村数229の99%)

※全国の都道府県・市町村から頂いたご意見・ご提案は、道路局ホームページに掲載しています。

【道路行政について改善すべき点】

「道路整備の必要性・進め方に関すること」、「地域の実情への対応に関すること」、「道路の維持管理に関すること」、「財源措置に関すること」に関する意見を多く頂いた。

○ 道路整備の必要性・進め方に関すること 93件

・産業、経済、文化の発展に大きな役割を果たす基幹道路については、選択と集中によりスピード感を持った重点的な整備を行うことが必要

○ 地域の実情への対応に関すること 94件

・近隣都市へサービスを依存せざる得ない地域において、通行止めによる孤立が発生しないような信頼性の高い交通機能の確保が必要
・地域づくり・まちづくりを目的とする事業との連携を重視し、地域振興の観点から事業効果の高い道路事業を優先

○ 道路の維持管理に関すること 94件

・大規模な修繕や更新時期を迎えることから、維持管理すべき道路の経年的な増加と相まって、地方財政を圧迫することが懸念

○ 財源措置に関すること 143件

・地方にとって真に必要な道路の整備・維持管理を着実に進めるための財源を安定的に確保することが必要
・道路整備の地域間格差が固定されないよう配慮が必要

近畿地方の府県・市町村から頂いた意見・提案の概要②

【地域の抱える課題や道路施策として重点的に取り組むべき事項】

- 身近な道路の整備（生活道路や歩道、バリアフリー化など） 211件
- 幹線道路の整備（都市や拠点を結ぶ幹線、通院・通学など日常の暮らしを支える幹線など） 181件

近畿地方全体では、「身近な道路の整備」、「幹線道路の整備」に関する意見を多く頂いたが、各地域においては、地域が抱える課題や道路整備の状況に応じて求める施策に相違がみられた。

《各地域において多かった意見・提案の例》

福井県

- 広域のリダンダンシーの確保、アクセス向上による企業立地の促進・観光振興、高次医療施設へのアクセス向上を図るための高規格幹線道路の整備
- 効果的な道路除雪、迅速な情報提供による安全・安心な道路通行の確保

滋賀県

- 企業立地や観光の促進、地震等大規模災害発生時の代替機能としての高速道路の整備
- 通過交通の円滑な処理による慢性的な渋滞の解消を図るための地域高規格道路の整備

京都府

- 災害時の代替路、円滑な人・物の流れを目的とした道路ネットワークの整備
- 既存道路の能力生かすためのボトルネックの解消

大阪府

- 大都市の活力の再生・成長力の強化のための道路ネットワークの整備
- 開かずの踏切解消となる連続立体交差事業
- 都市機能を保全するための道路施設の計画的な補修・更新

兵庫県

- 環日本海地域と京阪神都市圏との連携・交流の促進のための高速道路の整備
- 踏切における渋滞や事故の解消、中心市街地の分断の解消を目的とした連続立体交差事業
- 大量更新時代を迎えることが予測される道路施設の総合的な維持管理

奈良県

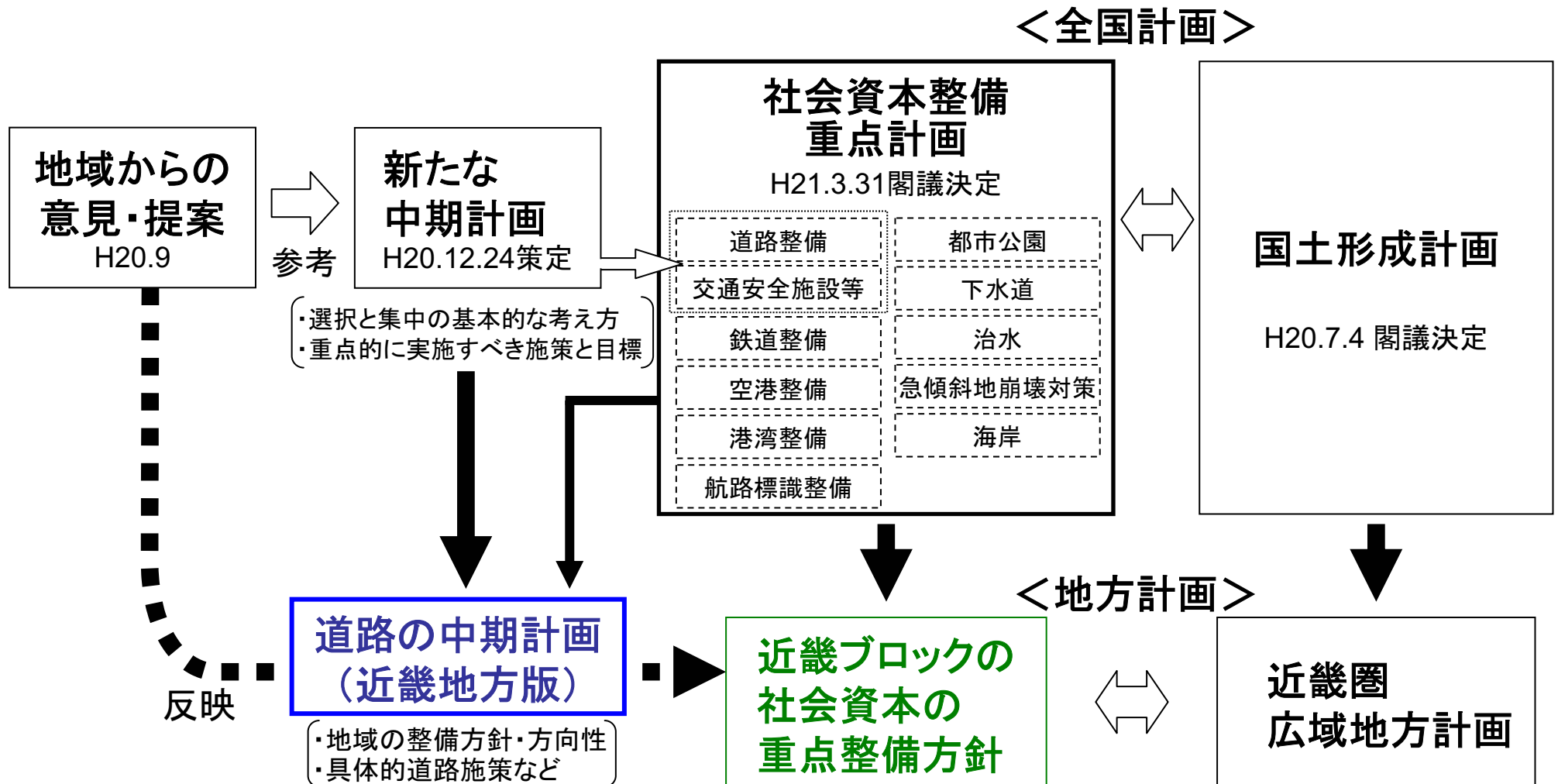
- 豊富な観光資源の活用や企業誘致など地域間競争力を高めるための幹線道路の整備
- 中山間部のサービスレベル向上、安全・安心の確保などセーフティネットの確保

和歌山県

- 関西経済圏の活性化、近畿各地域の個性を活かした広域連携、広域観光ルートの形成
- 人が暮らすための平等な権利、経済活動の基本的なチャンスの保障のための高速道のネットワークの整備
- 東南海・南海地震発生時や、風水害時の緊急輸送道路の確保

道路の中期計画(近畿地方版)の概要①

- 「道路の中期計画(近畿地方版)」は、道路の地方版の計画として取りまとめるもの
- 地域からの意見・提案を踏まえ、近畿地方における今後の道路整備・管理の目指すべき方向性、重点的に取り組む具体的な道路施策、代表事例などを示す



道路の中期計画(近畿地方版)の概要②

近畿地方における道路の現状と今後の課題

- 国際的な競争力を持つ魅力ある地域づくり
- 暮らしやすく環境にやさしい地域づくり
- 安全・安心な地域づくり
- ストックの計画的かつ効果的な維持管理・更新と有効活用

今後の道路整備の進め方 ー選択と集中ー

- 厳格な事業評価
- 政策課題・投資の重点化
- 徹底したコスト縮減・無駄の排除

今後目指すべき方向性と 重点的に取り組む道路施策 (道路の中期計画(近畿地方版))

①活力

- ・基幹ネットワークの整備
- ・生活幹線道路ネットワークの形成
- ・慢性的な渋滞への対策

②暮らし・環境

- ・生活環境の向上
- ・道路環境対策
- ・地球温暖化対策

③安全

- ・交通安全の向上
- ・防災・減災対策

④ストックの有効活用

- ・安全・安心で計画的な道路管理
- ・既存高速道路ネットワークの有効利用・機能強化

重点戦略・重点目標 (近畿ブロックの社会資本の重点整備の方針)

- ①歴史・文化を活かした地域づくり
・歴史・文化・風土の保全・活用 等
- ②アジア・世界と人・物・情報が交流する
活力ある地域づくり
・産業・経済を支える陸・海・空の交通網の強化
・圏域内外の交流・連携の強化 等
- ③都市と自然の魅力に親しめる持続可能な
地域づくり
・都市の魅力を高めるためのにぎわい空間やゆとり空間
の創出 等
- ④人々が自律して快適で豊かに暮らせる
地域づくり
・暮らしやすく、安全・安心な生活環境の創出 等
- ⑤安全・安心な暮らしを支える災害に強い
地域づくり
・自然災害への的確な対応 等
- ⑥ストック型社会への対応